

巻頭言 一着任のご挨拶一



＜臨床工学室＞

西堀 英城 技士長

2024年4月1日に着任いたしました、臨床工学室 技士長 西堀 英城（にしほり ひでき）と申します。

昭和大学横浜市北部病院には2015年から4年間在籍し、2018年からは江東豊洲病院にて勤務しておりましたが、6年ぶりに着任させていただきました。

臨床工学技士は医療国家資格「生命維持管理装置の操作および保守点検を行うことを業とする者」として、1987年に制定され37年が経ちました。

生命維持管理装置とは、人工心肺装置や人工呼吸器など生体の機能代行としての装置であり、医療（治療や療養）には必要不可欠な装置であります。

また、慢性腎不全患者さんへの血液透析には装置だけではなく、長期合併症も含めた臨床医療への関与も行っております。医師の指示のもとに看護師や他職種の医療職が関与する医療体制を敷いていますが、生命維持管理装置を管理操作するうえで臨床工学技士が臨床業務へ関与することは重要と考えております。病院では多くの高度な医療機器が使用され、精度を保った運用が必要であります。患者さんに利用される医療機器は、検査や治療であっても正確かつ安全であることが必要であり、診療科における専門性の高い機器も沢山あります。これら多くの医療機器を取り扱い、管理することが臨床工学技士の役割でもあります。2021年10月に臨床工学技士法が改正され業務範囲が拡大されました。医師への働き方改革の一環としてタスク・シフト/シェアに対応できるよう臨床工学技士免許のアップデートが進められ、手術室への業務拡大が検討されています。

手術室や集中治療室などでは多くの医療機器により手術や治療が行われておりますが、一般病棟でも多く利用されるようになってきました。医療機器は患者さん一人一人の病態に応じて自動に設定することができないため、医療者が適切に設定する必要があります。今後AIの発達とともに医療者が設定しなくても装置が自動的に設定する日が来ると思われます。しかし、医療機器だけでは「まごころ」を持った医療は実践できません。昭和大学の臨床工学技士として、患者さんへ「まごころを持った医療機器」の医療提供が出来るよう努めてまいります。

この昭和大学横浜市北部病院における臨床工学技士の役割として、全ての医療者とのチーム医療を大切に、患者さんへ安全で安心な医療機器の提供ができるよう臨床工学室全員が努力してまいります。これからも皆様のご指導とご鞭撻（べんたつ）のほどどうぞ宜しくお願い申し上げます。

P1【巻頭言】着任のご挨拶

P2～P3【医学講座コーナー】頻尿でお困りですか？

P4【お知らせ】11月15日(金)創立記念日の休診について

【患者さんからのご意見・ご要望】【編集後記】



【医学講座コーナー】 頻尿でお困りですか？

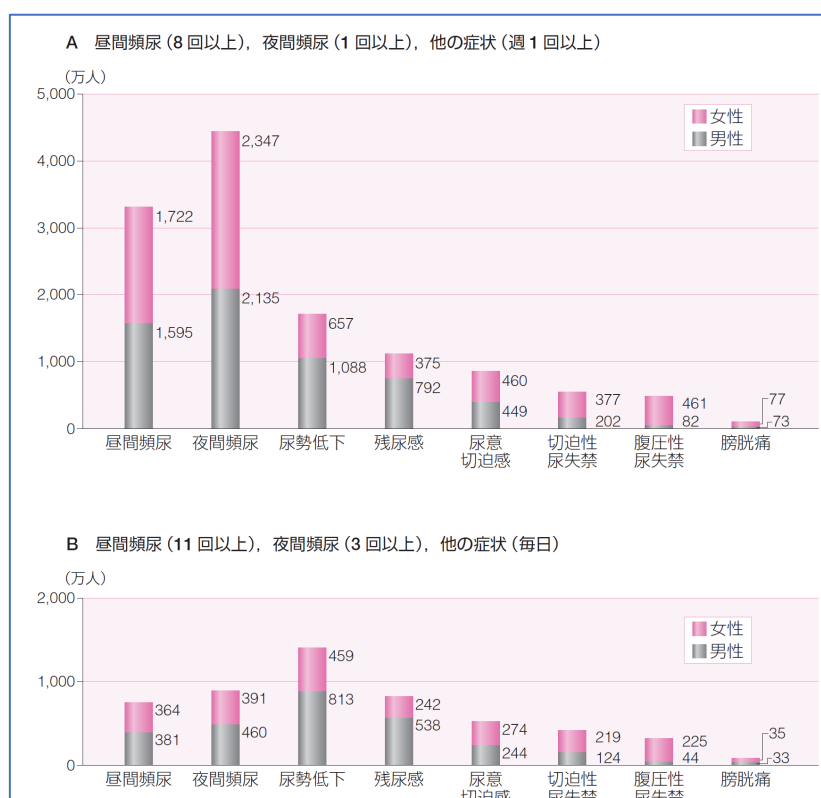
（泌尿器科 富士幸藏 教授）

「オシッコが近い、オシッコの回数が多い」という症状を頻尿（ひんにょう）といいます。頻尿はオシッコに関する症状の中で性別を問わず最も多い症状で、加齢に伴い頻尿を感じる人が増える傾向にあります。

一般的には、朝起きてから就寝までの排尿回数が8回以上の場合を頻尿、夜間就眠中に排尿のために1回以上起きなければならない場合を夜間頻尿と定義されています。人によって1日の排尿回数は様々で、自分自身で排尿回数が多くて煩わしいと感じる場合、治療が必要な頻尿と考えられます。



※女性下部尿路症状診療ガイドライン第2版（JCS・JUA 編、リッチヒルメディカル社）より転載



頻尿の原因

- ① 日総尿量が多いために回数が多い：水分摂取量の多い方によく見られます（多飲多尿）
- ② 1回の排尿量が少ないために回数が多い：膀胱（ぼうこう）炎、過活動膀胱、膀胱結石、膀胱腫瘍（しゅよう）など原因となる疾患は多彩です。また、ストレスなど精神的要因でも起こります。
- ③ 尿がうまく出せず、膀胱が空にならないので回数が多い：排尿後に膀胱に残った尿を残尿と呼びます。残尿が多いとすぐに膀胱が一杯になり尿意を感じます。
前立腺肥大（ひだい）症のような膀胱から先の尿道の抵抗が大きくて出づらい場合や、神経の問題で尿意が低下・消失する場合など種々の原因疾患・病態があります。
- ④ 心因性の頻尿：トイレのことが気になって何回もトイレに行ってしまう状態です。膀胱や尿道などに異常はなく、また尿量にも問題はありません。
さらに夜間頻尿では、夜間多尿（就寝から起床までに出る尿量の合計が24時間の総尿量の1/3以上となり夜間の回数が増える）や睡眠障害（眠りが浅くて頻回に目が覚める。その都度、トイレに行くので回数が増える）も原因となります。

頻尿に対する診断・検査

- ① 問診：どのような状態か、どの程度困っているのか、常用薬はあるかなど詳細に伺うことから始まります。
- ② 尿検査：必須な検査です。膀胱炎などの炎症性疾患では尿中に白血球が多くなります。一方、赤血球が認められると膀胱結石や膀胱癌（がん）などの可能性があります。
- ③ 残尿測定：排尿後に超音波診断装置を用いて測定します。残尿の多寡（たか）は診断だけでなく、治療法の選択にも有用です。
- ④ 排尿日誌：朝起床時から翌起床時までの間、毎回の排尿量と排尿時間を記録したものです。排尿回数だけでなく1日総排尿量や1回排尿量、夜間尿量など多くの情報が得られます。
- ⑤ 画像診断：結石や腫瘍を疑う場合は超音波検査やCT、MRIを行います。
- ⑥ 内視鏡検査：膀胱内を観察する必要がある場合に膀胱鏡検査を行います。
- ⑦ 血液検査：腎機能や関連する各種ホルモンを測定することがあります。
- ⑧ 尿流動態（りゅうどうたい）検査：特殊な装置を用い膀胱などの機能を客観的に評価する検査です。

頻尿に対する治療

- ① 生活指導・行動療法：多尿の方には飲水量の制限や、カフェインやアルコールなど利尿（尿を作る）作用の摂取を控えるなどの指導を行います。一方、排尿後に膀胱内に残尿はないが1回の排尿量の少ない方（膀胱蓄尿障害）には尿意が出ても少し排尿を我慢してもらうことをお勧めします。
- ② 薬物療法：膀胱の緊張をとって1回尿量を増やすお薬や尿の出具合をスムーズにする薬など数種類あります。頻尿の原因や病態にあった薬でないと逆に症状が悪化したり、尿が出せなくなったりします。医師や薬剤師の指示に従って内服してください。
- ③ 手術療法：行動療法や薬物療法でも改善しない場合、手術を行うことがあります。性別や原因によって手術方法は異なります。

おわりに

頻尿でお困りの方は少なくありません。しかし、その原因は多岐にわたり、その方にあった治療を行わないと良くなりません。オシッコの回数が気になり始めたら、かかりつけの先生に是非ご相談ください。



【お知らせ】11月15日（金）創立記念日の休診について

11月15日（金）は昭和大学の創立記念日のため、当院の外来診療を休診とさせていただきます。皆さまにはご不便をおかけいたしますが、ご理解のほど何卒よろしくお願いいたします。外来診療の電話予約（予約センター）も休止いたしますので、ご了承ください。

診療体制については休日対応となるため、救急センター（ER）外来での診療となります。受診時は時間外加算および時間外選定療養費（8,800円）の費用が発生いたします。

※紹介状持参・当院かかりつけであらかじめ来院指定の患者さんは、時間外選定療養費の徴収はありません。

患者さんからのご意見・ご要望

ご意見・ご要望	回答・改善等
中央棟から西棟（駐車場）へ向かう連絡通路についてですが、どちら側を通行すれば良いのか判断に迷うことがあります。 もし、ルールがあるようでしたら教えていただきたいです。	ご意見ありがとうございます。 お身体の左右それぞれに、手すりを必要とされる方がいらっしゃいますので、通行方向に関するルールは設けておりません。 周囲にご注意いただき、譲り合ってご通行くださいますようお願いいたします。（回答部署：管理課）

編集後記

秋も深まり、肌寒い日が増えてきました。皆さま、体調管理はいかがでしょう？季節の変わり目であるこの時期は、インフルエンザや風邪が流行しやすい時期でもあります。予防接種や手洗い・うがいといった基本的な対策を心がけ、どうぞご自愛ください。

また、先月開催された秋期市民公開講座にも多くの方にご参加いただき、盛況のうちに終了しました。皆さまからいただいたご意見や感想を参考に、今後も地域の皆さまに役立つ情報をお届けできるよう努めてまいります。

これから年末にかけて、何かと慌ただしい時期となりますが、どうぞお体を大切に、無理のない範囲でお過ごしください。来月号も、健康に関する有益な情報をお届けできるよう努めてまいりますので、どうぞご期待ください。

（こどもセンター 助教 岩久貴志）



北部病院だより 第197号（2024年11月1日発行）

発行責任者 坂下 暁子（昭和大学横浜市北部病院長）

編集責任者 緒方 浩顕（広報委員会 委員長）

発行 昭和大学横浜市北部病院

〒224-8503 横浜市都筑区茅ヶ崎中央 35-1

電話 045-949-7000（代表）

URL：<https://www.showa-u.ac.jp/SUHY/>

北部病院ホームページにて最新・過去の『病院だより』がご覧いただけます。